

## 新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	有機リン中毒患者に合併した肺炎の起因菌に関する後方視的検討
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2011年4月から2022年3月にかけて、新潟大学医歯学総合病院で有機リン中毒のためにICUに入室した成人患者(18歳以上)
③概要	有機リンは農薬の成分の一つで、事故や自殺目的に服用し中毒症状を起こします。有機リン中毒では意識障害のために人工呼吸器管理が必要になったり、口や気管支の分泌物が増えることで肺炎を起こすことが多いと言われています。しかし、こうした患者さんの肺炎の原因菌にどのような菌が多いのかはわかっていません。
④申請番号	2022-0307
⑤研究の目的・意義	有機リン患者さんの肺炎の原因菌にどのようなものが多いか調べることで、適切な抗菌薬選択ができるようになり、治療期間を短縮したり、薬剤耐性菌の出現を予防できる可能性があります。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2025年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	対象となる患者さんの電子カルテに保存されている病歴、血液検査結果、胸部レントゲン写真(CT含む)を利用させていただきます。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行います。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	患者さんの年齢、性別、基礎疾患、レントゲン写真、血液検査、痰の培養結果を確認します。
⑨利用する者の範囲	新潟大学医歯学総合病院 高次救命災害治療センター 助教 番場祐基
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医歯学総合病院 高次救命災害治療センター 助教 番場祐基
⑪お問い合わせ先	所属：新潟大学医歯学総合病院 高次救命災害治療センター 氏名：番場祐基 Tel：025-368-9325 E-mail：ybamba@med.niigata-u.ac.jp